



2019年11月14日

株式会社 岩手銀行

自然保護活動の実施について

～「いわぎん漆の郷」植栽ボランティア活動および「漆うるわしの森植樹祭」参加～

株式会社岩手銀行（頭取 田口幸雄）は二戸市（市長 藤原淳）との「漆の林づくりパートナー協定」に基づき、「いわぎん漆の郷」での植栽ボランティア活動および二戸市が主催した「漆うるわしの森植樹祭」への参加を行いましたのでお知らせいたします。

二戸市の漆の林づくりサポート事業は、同市が企業や団体自らが漆の植栽や管理を行う漆林づくりを支援することによって、特産である漆のPRや文化財の修理等に必要な漆の原料となる原木の確保を目的としてスタートさせた取組みで、当行はパートナー企業の第1号として2017年9月25日に協定を締結しています。

弊行は、自治体が進める地方創生に対する取組みを支援すること、「豊かなしぜん」を守るための自然保護活動に取り組むことで、今後も地域の活性化に貢献してまいります。

記

1. 実施日時

- (1) 植栽ボランティア活動 2019年11月9日（土）
 - (2) 漆うるわしの森植樹祭 2019年11月13日（水）
- ※11月13日は日本漆工芸協会により「漆の日」とされています。

2. 活動内容

(1) 植栽ボランティア活動

二戸市下斗米字上野平地内の「いわぎん漆の郷」において、行員・家族約20名が漆の苗50本の植栽を行いました。植栽活動終了後には、全国的に需要が高まっている浄法寺産の漆について二戸市役所様よりお話をいただき、地元の特産品についての理解を深めました。

(2) 漆うるわしの森植樹祭

漆の安定供給に向けた取組みとして二戸市が主催した事業で、漆産業への理解と漆文化の継承を目的として開催されました。当日は二戸市内の小中学生、漆の林づくりパートナー協定締結企業等が参加し、約3haの予定地に植栽を行いました。

活動の様子については、次ページ以降をご覧ください。

以上



IWATE BANK NEWS LETTER



<活動の様子>

(1) 植栽ボランティア活動



(2) 漆うるわしの森植樹祭



<本件に関するお問い合わせ先>

岩手銀行 総合企画部 広報CSR室

内藤 TEL 019-624-8571

岩手銀行